

平成 24 年度 第 4 回 医の倫理委員会記録

日 時：平成 24 年 11 月 14 日（水） 9 時

場 所：楠葉学舎 5 号館 3 階 小会議室②

出席者：覚道委員長、樫委員、諏訪委員、西川委員、川合委員、武田委員、大久保委員、松本委員

議事

1. 審査

1) 受付番号 19----<承認>

①申請者：富永 和也（口腔病理学講座）

②課題名：口腔病理学実習用標本の作製

③【承認となった事由】

研究内容の問題点、提出資料全般の記載内容、提出物の漏れ等、特に問題点が見受けられなかったため承認。

2) 受付番号 20----<承認>

①申請者：上村 直也（口腔インプラント科）

②課題名：インプラント治療における咬合接触状態と fMRI による脳賦活状態に関する研究

③【承認となった事由】

研究内容の問題点、提出資料全般の記載内容、提出物の漏れ等、特に問題点が見受けられなかったため承認されたものの、研究に伴い MRI を新たに撮ることから、研究場所として本館 3 階の中央画像検査室を加えるよう指導。また、資金として医局費とあるが、今後は「口腔インプラント科 研修医(非常勤)還元金」で統一するよう修正指導。

1) 受付番号 21----<承認>

①申請者：中澤 悠里（歯学研究科/高齢者歯科学専攻）

②課題名：嚥下時の口唇圧と咽頭圧との関係

③【承認となった事由】

研究内容の問題点、提出資料全般の記載内容、提出物の漏れ等、特に問題点が見受けられなかったものの、研究対象が研究期間 2 年に対して 4 名(本研究担当者のうち 4 名)と少ないことを指摘。10 名(本研究担当者を含む)に変更するよう指導。

2) 受付番号 22----<承認>

①申請者：覚道 昌樹（歯学研究科/有歯補綴咬合学専攻）

②課題名：高齢者における functional MRI を用いた歯根膜の有無による脳賦活状態への影響の検討

③【承認となった事由】

研究内容の問題点、提出資料全般の記載内容、提出物の漏れ等、特に問題点が見受けられなかったため承認されたものの、対象及び報奨の有無の項目にある”右利き”を”右の利き手”と修正するよ

う指導。また、研究の対象となる個人にもたらされると予測される利益と不利益の項目にある“不利益：約1時間の時間的高速”に対し、タイムテーブルを別紙で作成し、添付するよう指導。本館3階中央画像検査室の使用許可証と、本館7階補綴咬合治療科診療室の使用許可証にある、田中順子先生の職名を講師ではなく、准教授に修正するよう指導。

1) 受付番号 23----<承認>

①申請者：尾崎 健太（歯学研究科/口腔外科学第二専攻）

※代理：中島 章宏（歯学研究科/口腔外科学第二専攻）

②課題名：皮質骨骨切り術における生体力学的研究

③【承認となった事由】

研究内容の問題点、提出資料全般の記載内容、提出物の漏れ等、特に問題点が見受けられなかったものの、研究実施許可申請書の各項目に記載された“歯牙”を全て“歯”に修正するよう指導。

2. 研究計画の変更について

1) 所属長の変更

①申請者：岡井 有子

②研究課題名：学童期における口腔周囲筋の左右平衡獲得による咀嚼機能の健全化に関する研究

③承認番号：大歯医倫 第100133号

【承認となった事由】

研究課題名の漢字間違いを修正するよう求めたが、それ以外は特に問題点が見受けられず、承認。

①申請者：岡井 有子

②研究課題名：乳歯の歯髄および歯根部に由来する細胞の培養と分化能の解析

③承認番号：大歯医倫 第91129号

【承認となった事由】

特に問題点が見受けられず、承認。

①申請者：岡井 有子

②研究課題名：顎口腔系発達初期段階における個人固有正常咬合の確定

③承認番号：大歯医倫 第91130号

【承認となった事由】

特に問題点が見受けられず、承認。

①申請者：岡井 有子

②研究課題名：顎口腔系発達初期段階における健全咀嚼機能への誘導

③承認番号：大歯医倫 第91131号

【承認となった事由】

特に問題点が見受けられず、承認。

2) 研究期間の変更

①申請者：岡井 有子

②研究課題名：学童期における口腔周囲筋の左右平衡獲得による咀嚼機能の健全化に関する研究

③承認番号：大歯医倫 第 100133 号

【承認となった事由】

研究課題名の漢字間違いを修正するよう求めたが、それ以外は特に問題点が見受けられず、承認。

①申請者：岡井 有子

②研究課題名：乳歯の歯髄および歯根部に由来する細胞の培養と分化能の解析

③承認番号：大歯医倫 第 91129 号

【承認となった事由】

特に問題点が見受けられず、承認。

①申請者：岡井 有子

②研究課題名：顎口腔系発達初期段階における個人固有正常咬合の確定

③承認番号：大歯医倫 第 91130 号

【承認となった事由】

特に問題点が見受けられず、承認。

①申請者：岡井 有子

②研究課題名：顎口腔系発達初期段階における健全咀嚼機能への誘導

③承認番号：大歯医倫 第 91131 号

【承認となった事由】

特に問題点が見受けられず、承認。

3. 研究終了報告について

下記のとおり、終了報告が提出され確認後、承認。

1) ①報告者：内藤 大介（歯学研究科/高齢者歯科学専攻）

②課題名：高齢者や障害者を対象とした齶蝕予防クッキーの開発

③承認番号：大歯医倫 第 110507 号

2) ①報告者：川崎 弘二

②課題名：口腔の健康に歯科からアプローチするための食品摂取習慣

③承認番号：大歯医倫 第 110741 号

4. 次回委員会の申請書類提出期限について

冬期休暇をはさむため、通常より 1 週間早い 12/7(金)を期限とすることです承。

5. その他

1) 大阪歯科大学附属病院における検査資料とデータの管理について

徳島大学倫理委員会 30 周年記念 研究倫理シンポジウム、国立循環器病センター セミナーに、樫副委員が参加予定。これらに参加して後、指針をまとめて次回委員会に提出するとのこと。

2) SCRP 分の申請書類審査について

川合委員より、下記のとおり依頼があり、承認された。

今年度の SCRP で 4 グループが来年夏の全国大会にエントリーを希望しており、研究内容として人体を使用することから、医の倫理委員会にて審査が必要と思われる。しかし、年内にとりまとめて申請書類を提出することが難しい。このため、申請書類が完成したものから、持ち回りによる確認をお願いすることとなった。申請書類内容が委員会での審査が必要であると認められた場合は、委員長の判断により委員会を開催することとなった。